

プルミエールひたち野通信

第47号

社会福祉法人
廣山会



プルミエール
ひたち野

- 本館 かすみがうら市上土田330-2 TEL.0299-59-5611 FAX.0299-59-5616
e-mail premiere@mbn.nifty.com URL <http://premierehitachino.com>
- 2号館 かすみがうら市稲吉2-21-7 TEL.029-833-3300 FAX.029-833-3301
e-mail premiere2@mbn.nifty.com <http://premierehitachino2.com>
- ブルミっこ保育園／児童クラブ かすみがうら市稲吉南2-9-1
TEL.029-834-7003 FAX.029-834-7006
e-mail purumikko@royal.ocn.ne.jp URL <http://www.premikko.com/>

事業案内

- 特別養護老人ホーム ●ショートステイ ●デイサービスセンター ●グループホーム ●居宅介護支援事業所
- かすみがうら市在宅介護支援センター ●地域交流センター ●高齢者生活共同運営住宅 ●保育園 ●児童クラブ



令和6年度プルミエールひたち野大納涼祭(8月10日開催)

ご挨拶

プルミエールひたち野
本館 施設長 塚本 勝

新型コロナウイルスが5類に分類され、一年以上経過いたしました。ここ最近(7月下旬)、コロナ感染者増のニュースを見かけることが多くなって来ています。施設としては気を緩めることなく、今後も感染対策を継続していきます。面会につきましては、マスク着用等の条件付きですが、対面での面会を継続していきますので、皆様の御協力をお願い致します。

プルミエールひたち野では、2月にデイサービス本館・2号館を統合しプルミエールひたち野2号館にて「デイサービスプルミエールひたち野」として営業を行っていますので、宜しくお願い致します。デイサービスセンター本館の空いたスペースを活用し、特別養護老人ホーム20床の増床を行っていく予定です。まだまだ、計画段階ですが令和7年3月末には開設を予定しています。増床工事につきましては、茨城県及びかすみがうら市からの補助金を活用させていただきます。今後の少子高齢化社会に向けて少しでもお役に立てればと考えています。

今年は能登半島地震から始まり、東北地方の記録的な大雨や百年に一度の猛暑等、自然災害の怖さを実感させられています。7月にプルミエールひたち野本館・2号館で火災を想定して総合防災訓練を行いました(ブルミっこ保育園は毎月実施)。消防署からの指摘事項は今後の訓練に取り入れて、利用者の皆様のより安全に安心して避難して頂けるよう訓練を重ねていこうと実感いたしました。

私の義理の母が、今年の5月に特別養護老人ホームに入所いたしました。出勤したら短い時間ですがなるべく顔を出すようにしています。その際に、「プルミエールの職員さんは、皆いい人だね、優しい人ばかりだね」と言われたことが何度かあります。(その度に安心しますが、その反面いつ職員の悪口を言われるかと冷や冷やもしています)義理の母からの職員に対する感謝の言葉を聞き、職員の皆様へ頭が下がる思いです。介護の仕事は大変ですが「感謝・感激・感動」の素晴らしい3Kを感じることが出来ることを改めて感じました。私事を書きましたが、皆様に信頼して頂けるよう職員と共に頑張りますので、今後ご支援賜りますようお願い致します。



ブルミエールひたち野

3月 ひな祭り会

利用者の皆様と一緒にひな祭り弁当をいただき、桃の節句をお祝いしました。
職員がお内裏様とお雛様に扮装したり、獅子舞やマツケンサンバ、二人羽織で会場を盛り上げました。



雛飾りを手作りしたの
かわいいでしょ



4月 お花見

満開の桜の下で、お汁粉や甘酒、和菓子をいただき、春を満喫しました。天気が悪い日もありましたが、お部屋の窓から桜を堪能することができました。

2号館



7月 七夕

短冊に願いを込め、七夕飾りを作りました。



7月 総合防災訓練

利用者の皆様にもご協力いただき、定期的に総合防災訓練を行っています。



かすみがうら市西消防署の指導のもと、消火器や消火栓の使い方も訓練します。
万が一に備えて日頃の訓練を大切にしています。



毎月 誕生会

毎月誕生会を行い、皆でお祝い！
デザートバイキングも好評です！

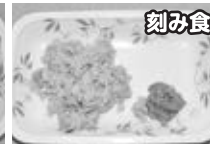


食べることは一番の楽しみだよ

いつまでもおいしく食べていただくために、利用者の皆様の嚥下状態や薬・アレルギーに配慮した食事を提供しています。ご自分の口で美味しさを感じ、お食事を楽しんでいただいています。



ある日のメインのおかずは「鶏肉の黒胡椒焼き」でした。ご自分の歯がある、または入れ歯を使用して普通に食べられる方には「常食」。歯がなく入れ歯も使用していないく、嚥下機能が低下している方には「刻み食」。嚥下機能・飲み込む機能が低下している方には「ペースト食」というように、利用者の皆様の状態に合わせて提供しています。ご飯は「常食」「軟飯」「お粥」「ペースト食」と4種類あります。出来る限り皆様に、食べる楽しみを味わっていただいています。



レクリエーション

ゲームで体を動かしたり、塗り絵や飾りを作ったりしています。
また、ところてんを作って食べたり、梅ジュースの仕込みもしました。



スティッキー：バランスを崩さずに、長い棒を引き抜くゲームです。



リハビリテーション

目玉リハとして「玉入れ」を行いました。
白熱したゲームが繰り広げられました。



毎日のお手伝いもリハビリになります。

筑波銀行様を通して
(有)小松崎防水様より
寄付金をいただきました



右：有限会社小松崎防水
代表取締役 小松崎善弘様
左：社会福祉法人廣山会
理事長 川井義久

茨城県退職公務員連盟石岡新治
支部様より「愛のタオル」を寄付
していただきました。ありがとう
ございました。





4月 お花見

年長児、年中児がプルミエールひたち野本館にてお花見を楽しんできました。



5月 観劇会

劇団バクさんによる「みにくいアヒルの子」の劇を観て楽しみました。



5月 ブンブンジャー

ブンブンジャーが遊びに来てくれました!一緒に踊って盛り上がりました!!



6月 園外保育

年長児は常陸風土記の丘、年中児・年少児はかすみがうら市水族館へ行きました。



7月 セタ集会

短冊が揺れる中、スライドショーでセタの由来を学んだり、ゲームをして盛り上がりました!



8月にはお楽しみ会、10月は運動会、12月はお遊戯会等を予定しています。詳細は次号でお知らせします。



4月 新入生歓迎会

上級生が新入生へ学校の紹介をしました。1年生はまだまだ緊張気味です。



外遊び 夏に向けて

体力をつけるために園庭を走っています。晴れた日は外でたくさん体を動かしています。



7月 セタ

短冊に願いを書いて、七夕飾りも作って飾りました。



室内 お勉強と室内遊び

たくさんのおもちゃや漫画があるので、熱中症アラートが出てでも室内で楽しんでいます。もちろん、お勉強も毎日しています。



毎月

毎月お誕生会を開催しています!!
同じ誕生月の児童とお祝いをし、全員でハッピーバースデーを歌い、ケーキとジュースでお祝いです! もちろんプレゼントもあります!



夏休み

皆が待っていた夏休みは、児童クラブもお楽しみが盛りだくさん!! フットサル場を借りて体を動かして遊ぶ日もあります。



8月が夏休み本番です。遠足、プール、お楽しみ会の様子は次号に掲載します。お楽しみに!

社会福祉法人廣山会 令和5年度決算報告(要約版)

法人単位資金収支計算書 法人単位事業活動計算書

第一号第一様式				第二号第一様式							
(自)令和5年4月1日(至)令和6年3月31日				(自)令和5年4月1日(至)令和6年3月31日							
(単位:円)				(単位:円)							
勘定科目				勘定科目							
事業活動による収支	収入	介護保険事業収入	749,181,000	757,241,250	△ 8,060,250	サービス活動増減の部	介護保険事業収益	753,894,375	720,088,075	33,806,300	
		保育事業収入	210,715,000	213,193,350	△ 2,478,350		保育事業収益	213,193,350	199,644,422	13,548,928	
		その他の事業収入	4,759,000	4,795,652	△ 36,652		その他の事業収益	8,142,527	6,658,524	1,484,003	
		経常経費寄附金収入	100,000	100,000	0		経常経費寄附金収益	100,000	2,200,000	△ 2,100,000	
		受取利息配当金収入	13,000	14,828	△ 1,828		サービス活動収益計(1)			975,330,252	928,591,021
	支出	流動資産評価益等による資金増加額	9,755,000	9,929,336	△ 174,336		人件費	706,342,294	664,516,745	41,825,549	
		事業活動収入計(1)	974,523,000	985,465,716	△ 10,942,716		事業費	154,097,916	152,232,903	1,865,013	
		人件費支出	695,311,000	705,137,894	△ 9,826,894		事務費	103,601,975	87,116,960	16,485,015	
		事業費支出	152,217,000	154,097,916	△ 1,880,916		減価償却費	72,030,047	73,006,968	△ 976,921	
		事務費支出	96,665,000	103,601,975	△ 6,936,975		国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 28,701,995	△ 28,980,555	278,560	
施設整備等による収支	収入	支払利息支出	1,976,000	2,012,162	△ 36,162	国庫補助金等特別積立金積立額			△ 29,838		
		その他の収入	7,710,000	7,398,349	311,651	徴収不能	7,232,256		7,232,256		
		流動資産評価損等による資金減少額		7,232,256	△ 7,232,256	徴収不能引当金繰入		231,118	△ 231,118		
		事業活動支出計(2)	953,879,000	979,480,552	△ 25,601,552	サービス活動費用計(2)			1,014,602,493	948,153,977	66,448,516
		事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	20,644,000	5,985,164	14,658,836	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)			△ 39,272,241	△ 19,562,956	△ 19,709,285
	支出	設備資金借入金収入	10,000,000	14,000,000	△ 4,000,000	サービス活動増減の部	受取利息配当金収益	14,828	13,674	1,154	
		施設整備等収入計(4)	10,000,000	14,000,000	△ 4,000,000		有価証券評価益	191,300		191,300	
		設備資金借入金元金償還支出	28,912,000	32,912,000	△ 4,000,000		その他のサービス活動外収益	9,929,336	10,396,020	△ 466,684	
		固定資産取得支出	12,152,000	10,142,716	2,009,284		サービス活動外収益計(4)	10,135,464	10,409,694	△ 274,230	
		施設整備等支出計(5)	41,064,000	43,054,716	△ 1,990,716		支払利息	2,012,162	2,456,192	△ 444,030	
その他の収支	収入	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 31,064,000	△ 29,054,716	△ 2,009,284	サービス活動増減の部	有価証券評価損		6,000	△ 6,000	
		積立資産取崩収入	21,000,000	27,250,000	△ 6,250,000		その他のサービス活動外費用	7,398,349	7,349,836	48,513	
		その他の活動収入計(7)	21,000,000	27,250,000	△ 6,250,000		サービス活動外費用計(5)	9,410,511	9,812,028	△ 401,517	
		長期運営資金借入金元金償還支出	2,629,000	2,629,000	0		サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	724,953	597,666	△ 127,287	
		積立資産支出	1,014,000	1,102,200	△ 88,200		経常増減差額(7)=(3)+(6)	△ 38,547,288	△ 18,965,290	△ 19,581,998	
	支出	その他の活動支出計(8)	3,643,000	3,731,200	△ 88,200	特別増減の部	その他の特別収益	7,232,256		7,232,256	
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	17,357,000	23,518,800	△ 6,161,800		特別収益計(8)	7,232,256	0	7,232,256	
		予備費支出(10)			—		固定資産売却損・処分損	2	3	△ 1	
		当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	6,937,000	449,248	6,487,752		特別費用計(9)	2	3	△ 1	
		前期末支払資金残高(12)	102,795,968	102,795,968	0		特別増減差額(10)=(8)-(9)	7,232,254	△ 3	7,232,257	
繰越差額の部増減	収入	当期末支払資金残高(11)+(12)	109,732,968	103,245,216	6,487,752	繰越差額の部増減	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	△ 31,315,034	△ 18,965,293	△ 12,349,741	
		繰越差額部増減					前期繰越活動増減差額(12)	381,170,840	377,136,133	4,034,707	
		繰越差額部増減					当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	349,855,806	358,170,840	△ 8,315,034	
		繰越差額部増減					基本金取崩額(14)				
		繰越差額部増減					その他の積立金取崩額(15)	27,250,000	23,000,000	4,250,000	
	支出	繰越差額部増減				その他の積立金積立額(16)					
		繰越差額部増減				次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	377,105,806	381,170,840	△ 4,065,034		
		繰越差額部増減									
		繰越差額部増減									
		繰越差額部増減									

法人単位貸借対照表

(第三号第一様式)				令和6年3月31日現在			
(単位:円)				(単位:円)			
資産の部				負債の部			
当年度末				当年度末			
前年度末				前年度末			
増減				増減			
流動資産	199,089,597	182,181,452	16,908,145	流動負債	140,690,381	133,308,540	7,381,841
現金預金	28,470,605	29,985,107	△ 1,514,502	事業未払金	81,094,719	69,462,828	11,631,891
有価証券	519,500	328,200	191,300	1年以内返済予定設備資金借入金	25,318,000	27,743,000	△ 2,425,000
事業未収金	156,520,628	146,077,415	10,443,213	1年以内返済予定長期運営資金借入金	3,107,000	2,629,000	478,000
未収補助金	12,225,700	8,982,000	3,243,700	職員預り金	14,749,662	17,154,912	△ 2,405,250
立替金		2,150,000	△ 2,150,000	賞与引当金	16,421,000	16,318,800	102,200
前払金	1,353,164	1,890,986	△ 537,822				
徴収不能引当金	0	7,232,256	7,232,256				
固定資産	1,282,004,656	1,370,073,549	△ 88,068,893	固定負債	199,968,200	218,493,760	△ 18,525,560
基本財産	1,117,787,094	1,169,711,048	△ 51,923,954	設備資金借入金	180,956,000	197,443,000	△ 16,487,000
土地	305,393,243	305,393,243	0	長期運営資金借入金	880,000	3,987,000	△ 3,107,000
建物	812,393,851	864,317,805	△ 51,923,954	退職給付引当金	18,132,200	17,063,760	1,068,440
その他の固定資産	164,217,562	200,362,501	△ 36,144,939	負債の部合計	340,658,581	351,802,300	△ 11,143,719
土地	16,199,730	16,199,730	0	純資産の部			
建物	43,954,694	48,715,886	△ 4,761,192	基本金	319,054,931	319,054,931	0
構築物	19,248,275	22,550,385	△ 3,302,110	第1号基本金	282,134,531	282,134,531	0
機械及び装置	1	1	0	第2号基本金	24,920,400	24,920,400	0
車両運搬具	635,625	1,607,927	△ 972,302	第3号基本金	12,000,000	12,000,000	0
器具及び備品	30,238,335	31,390,190	△ 1,151,855	国庫補助金等特別積立金	411,824,935	440,526,930	△ 28,701,995
建設仮勘定	302,000	0	302,000	その他の積立金	32,450,000	59,700,000	△ 27,250,000
権利	793,202	871,122	△ 77,920	修繕積立金	21,200,000	33,200,000	△ 12,000,000
退職給付引当資産	18,132,200	17,063,760	1,068,440	備品等購入積立金	11,250,000	26,500,000	△ 15,250,000
修繕積立資産	21,200,000	33,200,000	△ 12,000,000	次期繰越活動増減差額	377,105,806	381,170,840	△ 4,065,034
備品等購入積立資産	11,250,000	26,500,000	△ 15,250,000	(うち当期活動増減差額)	△ 31,315,034	△ 18,965,293	△ 12,349,741
その他の固定資産	2,263,500	2,263,500	0	純資産の部合計	1,140,435,672	1,200,452,701	△ 60,017,029
資産の部合計	1,481,094,253	1,552,255,001	△ 71,160,748	負債及び純資産の部合計	1,481,094,253	1,552,255,001	△ 71,160,748

リスクマネジメント委員会からの報告

リスクマネジメント委員会では、集約した各部署の事故・苦情報告等について、定量的な分析と徹底的な検討を行い、事故の再発防止に役立てるために活動しています。

ヒヤリハットとは、 ■法人全体ヒヤリハット件数

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	合計
事故	280	283	390	323	342	376	1994

ヒヤリハットとは、事故には至らなかったものの、事故に直結してもおかしくなかった出来事をいいます。日常生活のちょっとした不注意が事故に繋がる事もある為、ヒヤリハットが起きた際には、施設内で情報を共有し、要因を分析して対策することで介護事故の防止に努めています。

■各事業所 事故・苦情・相談件数

	老人福祉部門				児童福祉部門		厨房	総務	合計
	特養	GH本館	GH2号館	デイ	保育園	児童クラブ			
事故	14	10	6	2	0	0	1	1	34
苦情・相談等	3	0	1	2	0	0	0	0	6

※掲載した写真は、個人情報保護法に基づき、ご本人及びご家族の了承を得ております。

シャトーブルミエ 入居者募集中



- ・概ね60歳以上の方
- ・独立した生活を営むことに不安のある方
- ・身体的・精神的に自立した日常生活を営むことができる方
- ・共同生活ができる方
- ・使用料及び共同生活に係る費用を負担できる方
- ・身元保証人となる方

お問い合わせは
ブルミエールひたち野2号館 担当:江黒
TEL.029-833-3300 9:00~18:00